

海吉出村町内会歴史年表

①

(太古 ~ 令和3年度末)

起 稿

2021年(令和3年)正月

東組住人 小野田 利 正

海吉出村町内会歴史年表 (1)

西 暦		1600	1606	1608	1670	1677 ~	1682	1689	1688	1685	1687	1687	1687	1688	1687 ~	1688	1688	1689	1685	1689	1689
和 歴	(太 古)	慶 長 ～ 宝 永				元 禄	文 政 10 12		天 保 15	安 政 2	慶 応 4	3	4	5	8	明 治 12~14		14	22	28	28
記 事	<div>お断り 記事中の人名は敬称略とさせていただきます。</div> <div>現在の「海吉」（山麓の集落を除く）は海の底にあった。</div>	<div>倉柵建築工事施工（倉庫西岸の護岸しがら？）</div> <div>（明治39年青年団発足で発展的解散） 富山村精隆社設立（出村も参画）（詳細：富山学区HP）</div> <div>村となり、上道郡富山村大字海吉となる。 海面村・福泊村・山崎村・円山村が合併して富山村</div> <div>丸端に二階付き土蔵新築 （額の部材、だんじり等を「</div> <div>用品を整備・取得 の抛出をうけ、下記の祭礼 3年間計画で各戸から玄米 太鼓、太鼓台、</div> <div>海面村と福吉村が合併して海吉村となる。</div> <div>入り陣太鼓を拝受、村役十一名連署く奉納 湯浅源八郎、軍代八田弥惣右衛門より簀（わく）</div> <div>廃藩置県により「岡山上道郡海面村」となる。</div> <div>丸端に地神様石碑建立</div> <div>大師講（西組）の三幅対（御軸）新調</div> <div>出村地藏尊丸端到鎮座</div> <div>丸端に常夜燈建立</div> <div>吉備津岡辛木神社現在地へ遷宮</div> <div>大師講（東・西組）との彫字あり 大師堂の鐘に「文政十年」</div> <div>干拓が終わり入植が始まった頃</div> <div>倉安川打通 （一説では1686年） 百間川竣工</div> <div>古文書備陽記(1721年編)に、「海面村117軒～807人、福吉新田5軒～34人、福泊新田22軒～119人・・・」などの記述があり、干拓が進み入植が始まっている様子が垣間見える。</div> <div>操山山麓には古くから集落があり「本村(ほむら)」 「中村」などと呼ばれ後に干拓地にできた集落を「出村」「福吉」などというようになったらしい。 だが、この呼称は伝統的に根強いものがあって町内会名にもなっているが、地名表示にも小字名にも使われていない。</div> <div>この頃「款待社」という壮年層の自治組織があった。</div> <div>地域信仰(大師講・</div>																			
		摘 要	<div>「掛け札」の詳細は海吉出村町内会のホームページ参照</div> <div>HP参照</div> <div>掛け札④ 掛け札③ 掛け札② 掛け札①及び同参照</div>																		

海吉出村町内会歴史年表 (2)

西 暦	1 8 9 7	1 9 0 6	1 9 1 1	1 9 1 7	1 9 1 7	大 正 中 頃	1 9 2 0	1 9 3 1	昭 和 初 期	1 9 4 4	1 9 5 □	1 9 5 2	1 9 5 4	1 9 5 8	1 9 6 5	1 9 6 6	1 9 6 8	1 9 7 4	1 9 8 1	1 9 8 1	1 9 8 2	1 9 8 3	1 9 8 3	1 9 8 5	1 9 8 6
和 暦	明 治			大 正			昭 和																		
	30	39	44	6	6	？	9	6	？	19	？	27	29	33	40	41	43	49	56	56	57	58	58	60	61
記 事	丸端注連柱一対建立（当所住人内田寅次奉納） 富山村青年団結成（出村も参画）（昭和20年代に消滅） 消防ポンプ（ガソリンエンジン・手牽き式四輪車）購入			出村大師堂改築（現第1倉庫付近に南向きにあった） 共同倉移転作業（詳細不明） 地蔵堂再築（掛札は大師堂の保存・伝承函の中） 電気来る。（夜間のみ通電。昭和になって終日通電）			天狗会（囲碁・将棋同好会）発足 市長感謝状受賞（少年消防ク結成） 公会堂玄関に「鰯樂」の看板を掲示 出村青年部創設（初代部長〓湯浅通男） 海吉ダイヤモンドクラブ発足 第1回納涼盆踊り大会 オージ―技研、代替道路を4mに拡幅 市長感謝状の受賞（環境整備の功績） 社屋西端に代替2メートル道を設置 オージ―技研(株)海吉に社屋・工場建設 出村集会場を取り壊し公会堂を新築 消防ポンプ（明治30年購入）を用途廃止し売却処分 大師堂を現在地へ移新築 上水道敷設し導入 富山村は岡山市へ編入 第二代火の見櫓を建立 火の見櫓を解体し供出 太平洋戦争末期に 初代火の見櫓建立 大師講（東組）三幅対御軸再調																		
伊勢講・金神講・お日待ち）が盛んに行われた。							昭和21～23年、盛んに村芝居が行われた。																		
							昭和19年当時の現在の海吉出村町内会地内は、世帯数40余の農村だった。																		
							昭和40年代に入り宅地造成が始まり、昭和60年当時の世帯数は800(20隣組)超となり、住宅化の波は目覚ましいものがあった。																		
							毎年10月には子ども連中による小祭りという長田稲荷の祭祀がおこなわれたが、昭和20年代には自然消滅した。																		
							海吉1372(内田家)の西方山腹に長田稲荷の祠(ほこら)と拝殿が残っている。																		
							防犯灯の整備・拡充																		
摘 要	掛け札⑤			掛け札⑥			掛け札⑦			掛け札⑧			町内会長情報 〔歴代農家組合長が村の自治を担当していたものと思うが、詳細は不明〕 湯 浅 俊 治 湯 浅 末 広 湯 浅 洋 平 湯 浅 泰 湯 浅 克巳												

海吉出村町内会歴史年表 (3)

西 暦	1 9 8 7	1 9 8 7	1 9 8 8	1 9 8 8	1 9 8 8	1 9 8 8	1 9 9 0	1 9 9 2	1 9 9 2	1 9 9 3	1 9 9 3	1 9 9 3	1 9 9 3	1 9 9 3	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 4	1 9 9 5	1 9 9 5
和 歴	昭 和						平 成																		
	62	62	63	63	63	63	2	4	4	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7
記 事	公会堂へ都市ガス・瞬間湯沸かし器導入 及び流し台更新 市連合町内会長表彰受賞（明るく住みよいまちづくり推進功績） 文化部を発展的解散し、その業務を青年部が継承 学区民体育大会総合優勝 火の見櫓下に町内会広報掲示板（アルミサツシ製）を設置Ⅱ東中1組江見洋祐作・寄贈 公会堂整備工事Ⅱ窓サツシ・換気扇及び物置き（東・西）。エアコン室外機に屋根取付						おかやま一〇〇周年記念協会長から感謝状受賞 長田ステーション開設 静観荘ステーション開設 丸端注連柱（東）路肩改修に伴い再築 本田ステーション開設（用水上へ） 樋の尻南ステーション（広い方）開設 動力薬材散布機購入 樋の尻南ステーション開設（本城邦明寄贈） （貯金口座開設のための団体で、構成員はいない） 出村大師堂奉賛会発足（初代代表Ⅱ小野田利正） 市長感謝状受賞（環境整備の功績） 町内会資源化物収集開始 学区民体育大会総合優勝 樋の尻北ステーション改修Ⅱコンテナ置き場拡張 樋の尻南ステーション改修Ⅱコンテナ置き場拡張 及び渉板拡張 屋根取付 長田ステーション改修Ⅱコンテナ置き場拡張																		
町内会長							平成の世に入るところには町内の世帯数は850超～25隣組となった。																		
							平成4年から同12年にかけて町内各所のゴミステーションの開設・整備事業を展開した。これは、道路法違反状態にあるごみ集積場問題の解消と、資源化物の回収に備えるためだった。この間、計12箇所の公設ステーションを開設・整備し、町内会の負担経費総額は 2, 319, 544円だった。																		
							湯 浅 克 巳																		

海吉出村町内会歴史年表 (4)

西 暦	1995	1996	1996	1996	1996	1997	1997	1997	1997	1997	1998	1998	1998	1998	1998	1999	1999	1999	1999	1999	1999	2000	2000	2001	2001	2002
和 暦	平成																									
	7	8	8	8	8	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	12	12	13	13	14
記 事	学区民体育大会総合優勝	長田ステーション改修Ⅱ屋根取付け	樋の尻南ステーションⅡ屋根取付け	南ステーション改修Ⅱ屋根取付け	学区民体育大会総合優勝	防犯安全部を（防犯防火部から）独立創設 （これまでの防犯防火部は防火防災部に）	富山橋ごみステーション開設	海吉出村自主防災会設立（岡山市第1号）	公共物改修経費備蓄開始	町内会費月額350円に。	海吉第1、第2遊園地愛護委員会設立	海吉バス停南の用水上に自転車置き場新設	ワイヤレスアンプ導入	丸端倉庫（No.1）新設	新田ごみステーション開設	西ステーション開設	公会堂屋外放送用アンプ更新	丸端倉庫（No.2）新設	丸端の井戸に電動揚水ポンプ新設	大師堂の外・内装工事（寄付者録Ⅱ大師堂の「伝承函」）	屋外放送用アンプ更新	地震により公会堂の内壁亀裂く塗り変え補修	静観荘ステーション改修Ⅱ屋根取付け 設計・工作：岡崎鉄工所 構築：出村青年部	海吉第4・5・6遊園地愛護委員会設立	火の見櫓塗装（約82万円）	海吉出村電子町内会発会
	高齢者の集い(毎年11月3日に開催)(平成7年～平成20年)																									
町内会長	湯 浅 克 巳													内 田 秀 穂												

海吉出村町内会歴史年表 (5)

西 暦	2002	2003	2003	2003	2003	2003	2004	2004	2004	2004	2004	2004	2005	2005	2005	2005	2006	2006	2006	2006	2007	2008	2008	2008	2009	
和 暦	平成																									
	14	15	15	15	15	15	16	16	16	16	16	16	17	17	17	18	18	18	18	19	20	20	20	21		
記 事	海吉出村少年消防クラブが（財）岡山県消防協会会長表彰	海吉出村電子町内会ホームページを公開	ウェブサイト名称付けコンテスト優勝 「ホットネットであいらん♪」	公会堂に電話機設置	公会堂にインターネット回線（ADSL）導入	北向き地蔵堂改修	西ごみステーション改修Ⅱ 涉板拡幅	御神燈ちようちん×4個新調（倉敷の上島提灯）	倉安川く長田用水通水管敷設（2箇所）	「操歩会」発足	佐藤実宅の下水管を公会堂の下水管に収容	公会堂のトイレ改修（水洗化工事）	学区民体育大会総合優勝	海吉サニー第1く第5遊園地愛護委員会設立	カラオケアンプ（公会堂室内アンプ）購入（インターネット通販）	学区民体育大会総合優勝	市長表彰受賞「高齢者サポートシステム」	丸端倉庫（No.3）新設	子ども見守り隊発足（海吉ダイヤモンドク主体）	公会堂に輪転印刷機導入	協議、同社の敷地一部を無償便宜供与を受けることとした。 沖ステーション開設（路上集積していたのをオムロン㈱と	（「土地無償賃貸借契約書」あり）	長田稻荷拝殿の雑草（カズラ）刈り払い及び周辺整備作業	公会堂のテーブル（16脚）をオムロン㈱から提供受け	神輿新調（119万円）	サニーステージョン開設（集中浄化槽地内）
	高齢者の集い(毎年11月3日に開催)(平成7年～平成20年)																									
町内会長	内 田 秀 穂												小野田 利 正													

海吉出村町内会歴史年表(6)

西 暦	2009	2009	2009	2009	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010	2010
和 歴	平成																							
	21	21	21	21	22	22	22	23	23	23	24	24	24	24	24	24	24	25	25	25	25	25	26	26
記 事	<div><div>学区民体育大会総合優勝</div><div>大師堂に防犯センサー設置（開扉時に警報音発生） （安心カプセル設置、福祉委員・援護委員制度） 岡山市保健福祉モデル事業開始</div><div>公会堂に光回線（Megaeeg）導入</div><div>公会堂にプロジェクター＆スクリーン設置</div><div>公会堂の高速輪転印刷機換装（リソー化学工業）</div><div>ダイヤモンドクラブ「カラオケ同好会」発足</div><div>共助に関する協定（避難場所協力）を締結 オムロン（株）町内会間で「災害（津波）時における だんじり巡行を秋祭り初日（土曜日）の一回に変更 （12月の臨時総会は総合反省会） 年間の臨時総会回数を2回に縮減開始</div><div>大師講閉講（出村東・西）（祭祀用具は大師堂保管）</div><div>税理士法人「ユニオン」に町内会会計の点検・指導を委嘱</div><div>交通安全地藏移設（海吉交差点↓丸端地藏堂西）</div><div>町内会費の全期（1年分）前納制度を開始</div><div>金神講閉講↓祭祀用具一式を金光教本部へ移管</div><div>赤い羽根共同募金の町内会計から一括納付開始（十万円）</div><div>トランシーバ×6機購入</div><div>公会堂のエアコン更新（初回設置は昭和41年。立石電機（株）贈） 回覧物の発信を毎月8・18・28日の3回に。（参照28年度 お伊勢講閉講（関連用具は社務所へ返納）</div><div>冷蔵庫更新</div><div>から寄付受けするも周辺の同意が得られず倉庫として使用 海吉第6遊園地西にごみステーション用ハウスを開発業者 高齢者いきいきサロン「木曜会」発足（会長Ⅱ青山 睦） （本田2組地内及びその周辺地区） 全日信販設置の防犯灯6基を出村町内会へ移管</div></div> <div><div>23'</div><div>防犯灯LED火工事</div><div>26'</div></div>																							
町内会長	<div><div>小野田利正</div><div>石井治夫</div><div>福森 寿</div><div>宮前保典</div></div>																							

海吉出村町内会歴史年表 (7)

西 暦	2015	2016	2016	2017	2017	2018	2018	2018	2018	2018	2019	2019	2019	2019	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020
和 歴	平成										令和										
	27	28	28	29	29	30	30	30	30	30	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
記 事	公会堂入口鍵の管理要領を改定 <div>海吉第4遊園地南</div> 不要になつた用水通水管の閉鎖（海吉第2遊園地西及び （寄付者録等はタイムカプセルに密閉し、地蔵堂天井裏に格納） 地蔵堂再築落成（設計施工Ⅱ田中知之） 交通安全地蔵を湯浅地蔵の南に移設 秋祭りの額を安全仕様（屋根なし）に改修 丸端の井戸ポンプ屋根取付工事（旧湯浅地蔵の屋根を転用） 湯浅家地蔵移設（東組地内↓丸端南東隅） <div>土のうによる収集方式に変更</div> 春の統一環境整備作業の汚泥集積枿方式を改め、 回覧物の発信を原則毎月28日の1回とした。（参照H22年度 公会堂のコピー機更新（キャノン）										同博物館長より感謝状を頂く。 陣太鼓鑼（1872年の記事関連）を岡山県立博物館へ寄付 神社祭礼用幟旗1対・額用紫布新調 防犯カメラ新設（3台Ⅱ新田組北1、樋の尻北2） （編集記事はHPに掲載） 公会堂天井裏から「掛け札」7枚発見↓PC編集後元の場所へ 久々原組世帯数増加に備えサニーステーションを拡幅 吉備津岡辛木神社崇敬会海吉出村支部創設（初代支部長石井公平） 崇敬会会費集金を各隣組長が担任（R2年度より） 公会堂の大型扇風機新調 （設計・施工Ⅱ小野田利正） 小地蔵堂新設（交通安全地蔵・湯浅地蔵を収容） 子ども見守り隊再編（町内会で一組織を統括運営） 公会堂の柱時計を更新（秒針が止まれば電池交換のサイン） 公会堂のカーテン・椅子更新、床の間を物置きに改修 （H24年度の記事関連） だんじり巡行を秋祭り両日（10月第一土・日）実施に復元 公会堂のテレビ更新 新田ステーション改修Ⅱ床鉄板腐食につき張替え										
	<div>町内会長</div> <div>宮前保典</div>										<div>有松 英 昭</div> <div>垣内大輔</div>										

海吉出村町内会歴史年表 (8)

西 暦	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020
和 暦	令和																						
	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
記 事	<p>沖ごみステーション改修（屋根設置）</p> <p>公会堂用傘立て取得（小野田相談役作成し寄贈）</p> <p>LINEで「海吉出村防災」を構築</p> <p>大師堂の扇状扁額（墨痕不明）に「庵」と白書して再掲示</p> <p>防犯カメラ増設（倉安川沿い3台）</p> <p>火の見櫓にホイップアンテナ設置・車載アンテナ取得</p> <p>秋祭り幟旗（一対）及び大提灯（4）新調</p> <p>ワイヤレスアンプ更新</p> <p>車載広報装置（アンプ・マイク・スピーカー2）取得</p> <p>子ども会育成部解散↓児童育成部発足</p> <p>無線局包括再登録申請（6台）↓承認受</p> <p>沖ごみステーション利用世帯の一部変更</p> <p>授受記録簿に記載して公会堂の総務書庫に保管</p> <p>公会堂に掲示した町内会表彰状等を撤去しA4判に編冊し、</p> <p>町内会歴史年表をHPに掲載</p> <p>町内会規約をHPに掲載</p> <p>承伝「出村の故事来歴」編著（公会堂の総務書庫に保管）</p> <p>防災懇談会スタート</p> <p>BR・DVDプレーヤー購入</p> <p>各ステーション管理当番表掲示</p> <p>「海吉出村町内会歴史年表」を編著（公会堂の総務書庫に保管）</p> <p>防犯灯配置図を電子データ化</p> <p>旧出村大師講東組用三幅対御軸の仕立て直し（表装直し）</p> <p>共助に関する協定（避難所協力）を締結</p> <p>アクティヴ―町内会間で「災害時における</p> <p>オムロン（株）社屋を洪水時にも避難場所として使用できるよう</p> <p>平成24年の「共助に関する協定」を改定</p> <p>（設計・施工Ⅱ湯浅通男・藤本 肇）</p> <p>修繕後の額の保管・展示棚の作成</p> <p>祭り用「額」修繕（四周の表具修繕↓アクリル板補強）</p>																						
町 会	垣内大輔																						
内 長	令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス禍により、町内会の主要行事（地蔵祭り・盆踊り・運動会・だんじり巡行）は取り止めた。																						

海吉出村町内会歴史年表（9）

西 暦	2 0 2 1	2 0 2 1	2 0 2 2	2 0 2 1	2 0 2 1	2 0 2 1	2 0 2 2	2 0 2 2
和 歴	令 和							
	3	3	3	3	3	3	4	4
記 事	<p>沖3組を解散し沖2組と合体（町内会規約も改正）</p> <p>敬老部解散↓海吉ダイヤモンドクラブは福利厚生部の管理下に</p> <p>いきいきサロン木曜会解散（2022年3月末）</p> <p>学区民体育大会の中止を連合町内会へ意見具申（連町意向⇒却下）</p> <p>岡山市電子町内会活用コンテスト2021自由テーマ部門において「出村に伝わる歴史遺産」が第2位受賞</p> <p>新造成住宅地（百崎墓地の麓⇒長田西組）に防犯灯設置</p> <p>町内会地内の通学路要所へ「通学路」「飛び出し注意」看板及び道路表示（白点線）施工</p> <p>公会堂再築基金募金開始</p>							
町 会 内 長								
	垣 内 大 輔				小 野 勝 巳			